

発行/奈良教育大学学生委員会
〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学学生支援課内
TEL. 0742-27-9130
FAX. 0742-27-9146
E-mail: service@nara-edu.ac.jp
題字/奈良教育大学教授 福光佐今

天 平 齋

4カ国13名の教員に

書道体験教室実施

平成22年10月23日(土)に、「国際交流基金中学高校教員交流招聘事業」で本学を訪れた4カ国13名(フランス、コンゴ共和国、セネガル、ペナン)の先生方に、書道芸術専修の有志17名が、書道教室を開催しました。書道を全く知らない方々に英語でレッスンするというので、上手く伝えられなくてもどかしく感じることもありましたが、簡単な言葉やジェスチャーなどを駆使して有意義な時間を過ごしました。

体験教室を終えて

この度、書道芸術専修の有志17名は、来る10月23日土曜日、今年で3回目となる「国際交流基金中学高校教員交流招聘事業」において、フランス、コンゴ共和国、セネガル、ペナンの4カ国13名の先生方を対象に書道レッスンを行いました。レッスン内容は、好きな書体で色紙に漢字一文字を書いてもらうというものです。学生がマンツーマンで指導し、積極的に会話をしたり一緒に筆を持って書いたりしました。書き順や運筆速度を感じてもらえるよう心掛けました。

また、学生による、楷・行・草・篆・隸・仮名の6書体を大きな紙に揮毫するというデモンストレーションを披露し、先生方は真剣な眼差しで見られました。その後デモンストレーションの作品をプレゼントしました。帰られる際には、お土産に、漢字を手書きしたカレンダーをお渡ししました。他にも、参加者のお名前を漢字に当てお手本もお渡しし、そちらも大変喜んでいただきました。書を通じて日本の文化に触れて頂くことができました。

今回の活動を通じて、海外の方々に筆の持ち方や線の書き方などの基本だけでなく、書道の美しさも伝えていきたいと益々感じました。日本語が通じない人に書道を教えるというのはとても難しいことですが、気持ちを通じた時には、何物にも代え難い達成感を味わえました。

最後になりましたが、このような機会を与えていただいた方々に感謝いたします。書道科国際交流推進係

セン・ムスタファさん(セネガル)

私たちの国はイスラム圏なのですが、イスラム圏にも、竹を使って文字を芸術的に書くカリグラフィーというものが有ります。言語や文化が違えども、何か共通したものを感じ、興味深い体験ができました。

ヴァンプロイエン・ミッシェル・フィリップさん(フランス)

自国では体験することのない日本の伝統的な芸術に触れられてとても感動しました。皆さんが日本の伝統を受け継ぎ、それを後世に伝えていくことはとても素晴らしいことだと思います。私たちのためにとても素敵な時間を用意くださり、学生の皆さん、先生方から感謝いたします。